



～つるおかの読書の未来を考えよう!～

つるおかのみなさんと、 つるおかの読書の魅力について語ろう

読書は、学びであり、楽しみであり、そして「知的好奇心」を満たしてくれる。子ども時代に、宝物となるような出会いがあること、読書を通して心豊かで健やかに成長できることを願い、鶴岡市子ども読書活動推進計画をつくりました。

そして、大人も読書を楽しみ、未来を担う子どもたちと関わりながら、共に「読書の魅力」について考えてみませんか。

読書の魅力、可能性について語りましょう。

Vol. 2

いがらしひろと

Igarashi Hiroto

五十嵐大翔

中学生

プロフィール

小学6年生の時に、
鶴岡市高山樗牛賞奨励賞を受賞する。
当時、遠方に住んでいる
祖父母に伝えたいと、
小学5年生から書き始めた
体験記が評価される。
鶴岡での自然体験や郷土料理作り、
伝統文化の体験など多くのイベントに
積極的に参加し、
そこで得た驚きや喜びを
生き生きと文章に表現している。

現在、部活動に熱中している中学生。

五十嵐大翔さんに質問です！

Q.本を読むことは好きですか。

はい

五十嵐くんの
読書傾向

Q.好きな本のジャンルは何ですか。

小説です。

また、ノンフィクションも時々読みます。

Q.小さい頃に読んだ思い出の本、好きだった本は、ありますか。

小学生の頃は、マジックツリーハウスという本のシリーズが好きでした。

Q.今いちばんお気に入りの本は、何ですか。

一番を決めるのは難しいですが、いま現在お気に入りの本は、崖の国物語です。

五十嵐大翔さんに質問です！

Q.小学生のころ、本を読むときの決まりごと、ルーティーンなどあったら教えてください。

五十嵐くんの
読書習慣

小学1、2年生の時は、1冊本を読むたびに、感想を書く**読書ノート**を書いていました。また本を読む時間は、空いた時間に(何もすることのない時間)読んでいましたが、特に、**夕食後**に一番読んでいたと思います。

Q.中学生になって忙しい毎日ですね。本を読む時間も限られていると思います。本を読む時間はありますか。

あります

休日や学校での読書の時間、休み時間などです。

五十嵐大翔さんに質問です！

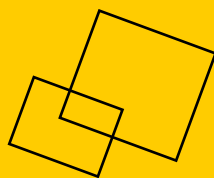
Q.本（読書）とは、
どんな存在ですか。

五十嵐くんの
読書の魅力

ノンフィクションを読むときは、
その人の生き方などから
学ぶことが多くあります。
またフィクションは、登場人物の心情などを
考えながら読み、時間を忘れてしまうほど
物語に入ってしまうこともあります。

そういう意味では、**楽しさと学び**を
届けてくれる存在だと思っています。

Q.本（読書）の良さ、
魅力について教えてください。



とても夢中になれる。

いつでも手軽に、見ることができる。
そして、多くのことを考えながら、
そこに（本の世界に）入ることができる
ということだと思います。

五十嵐大翔さんに質問です！

Q.本を読むのは、紙の本ですか、電子書籍ですか。どちらが好きですか。

今は、紙の本と電子書籍の両方を読んでいます。どちらにもメリットとデメリットがあると思いますが、僕は紙の方が好きです。

紙の本のほうが読み返しがしやすく、そして、自分で読み進めている感覚が強くなり、本の世界に入りやすくなるからです。

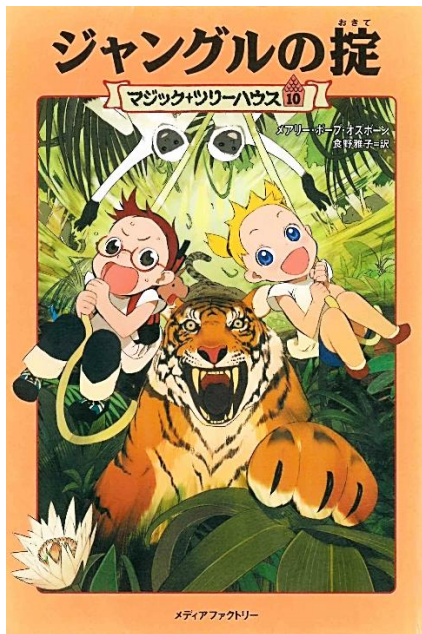
可能性

Q.鶴岡にこんな図書館があったらいいなまたは、こんなサービスがあったらいいと思うことがありましたら教えてください。

自動で自分のおすすめの本を出してくれるサービス。

AIが自動で、その人の性格を感知し、その人にピッタリの本が出てきたら、図書館に通うのがもっと楽しくなると思います。今の技術ではできないかもしれませんが、未来には実現するかな…。

五十嵐くんが
よく読んだ本



「マジック+ツリーハウス」

メアリー・ポープ・オズボーン 作

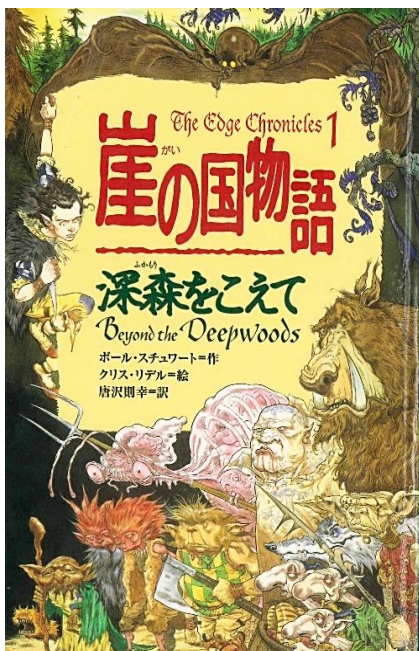
食野 雅子 訳

2002 メディアファクトリー

アメリカ・ペンシルベニア州に住む兄妹のジャックとアーニーは、森の木の上にある不思議な小屋を発見。この小屋「ツリーハウス」は、いろんな時代へタイムスリップできてしまう。スリル満点、さまざまな冒険が繰り広げられていく物語。シリーズ更新中！

市立図書館にもあります！ぜひどうぞ。

五十嵐くんのお気に入りの一冊



「崖(がい)の国物語」

ポール・スチュワート 作

クリス・リデル 絵

唐沢 則幸 訳

2001 ポプラ社

深森で道を外れた少年トウィッグは、様々な妖怪との交流と闘いを経て、終に運命を知る。奇怪なる異界で展開する傑作ファンタジー。シリーズ10巻